

# Point

J R 東海 労 大 阪 修 繕 車 両 所 分 会 分 会 情 報  
No. 200 2014. 04. 28.  
発行責任者 乾 眞規  
編集責任者 教 宣 部

## 4月22日、組合側幹事へ会社側幹事から ワイパー落失事故について概況説明が行われた！ 原因は、外的要因によるものと推測！

### 概況説明

4月1日。7時50分ころ。回送列車の120A。X70編成。

車掌の申告によれば、新岩国から広島間を走行中に対向車両とすれ違った。そのときに異音がしたと指令に報告。車掌が状況を確認したところ、7時45分頃、1号車にて対向列車とすれ違った時に「ドン」という音を感知して、その際にワイパーを確認したところ落失していた。

列車遅延については設備点検等があり22Aが広島駅に6分遅着。その他32本の列車が7分～1分遅延している。当該の120Aは遅れはなく、そのまま上り列車として走行し、最終的に当日中に東一両に収納されている。X70編成は東交両の所属。ワイパーはその後、新岩国～広島間で発見されている。設備等に影響はなかった。

ここからは推定原因となる。120Aという上り列車の最後部、1号車であり、何かものが当たって壊れたのであればわかりやすいが、鳥とかが当たっていても死骸等があるが、そういうものは無かった。落ちていたワイパーを見たところ非常に曲がっていた。強く曲がっている。何らかの外的な力が加わって曲がったような状況。推測ではあるが、ビニール袋のような飛来物があって、ワイパーに絡まって、それがパラシュートのようになって空気抵抗を受けて強く引っ張られたのではないかと。大きな力が加わらないと曲がらないようなものだった。ボルトが外れて落ちたようなものではなかった。

外的要因が原因と考えているが、一応、念のためボルトとかワイパーの形とかそういうものを見ている。関係するような異常は見つかっていない。何かしら本件に関係するようなことがあればお知らせする。

私たち大阪修繕車両所分会は、今回のようなワイパーの落失や車両部品等が落失した場合、重大事故につながる恐れがあることから、今回のような事象にかかわる作業を行う場合は、概況等を現場社員にも明らかにするべきだと考えます。